

平成29年度 第9回糸島市教育委員会会議録

- (日 時) 平成30年1月18日(木) 13時30分から14時42分まで
- (場 所) 糸島市役所新館4階 4号会議室
- (出席委員) 徳田 敬委員長、西 憲一郎委員(職務代理者)、松尾 実恵委員  
宮崎 眞希子委員、家宇治 正幸教育長
- (事務局出席者) 泊 早苗教育部長、平野 真也教育総務課長、石硯 昭雄学校教育課長  
波多江 修士生涯学習課長、角 浩行文化課長 岡部 裕俊文化課企画監  
武田 巨史指導係長兼指導主事、原尾 宏志指導主事  
高田 和宏教育総務課課長補佐兼総務係長
- (傍聴人) なし

1 会議事項

- (1) 会議録署名委員の指名
- (2) 会議録の承認
- (3) 教育長あいさつ
- (4) 議事  
なし
- (5) 協議
  - ・次期糸島市教育振興基本計画の骨子(案)について
  - ・平成30年度福岡教育事務所管内教科用図書調査研究協議会委員の推薦について
  - ・糸島市行政改革推進委員会委員の推薦について
- (6) 報告事項
  - ・平成30年糸島市成人式の結果について
- (7) その他
  - ① 各課業務の主な取組状況と課題について
  - ② 教育委員から
  - ③ その他

2 開 会

- 委員会開会を宣告 13時30分  
定足数に達し会議が成立している旨の委員長による報告

(1) 会議録署名委員の指名

(徳田委員長)

会議録署名委員については、松尾 実恵委員を指名する。

(2) 会議録の承認

(徳田委員長)

平成29年度第8回教育委員会会議録の承認を求める。

事前送付された前回会議録の記載事項について質問、意見はないか。

(委員全員)

なし。

(徳田委員長)

本会議録の承認について、異議のない委員の挙手を求める。

(委員全員)

挙手。

(徳田委員長)

異議なしと認め、本会議録については原案どおりで承認された。

(3) 教育長のあいさつ

(徳田委員長)

教育長のあいさつをお願いします。

(家宇治教育長報告)

今月、管内教育長会は開催されていないので、挨拶のみ。

・成人式お礼

・小中学校とも1年のまとめに入っている。

・インフルエンザの流行による休校、中学校は入試を控えていることから特に、影響しないよう注意し、見守っていく必要がある。

(徳田委員長)

続いて会議を進行する。

今回議事はないため、協議事項へと移る。

(4) 協議事項

(徳田委員長)

今回、協議事項は3件あり、1項目ずつ説明を求め協議する。

まず、次期糸島市教育振興基本計画の骨子(案)について 事務局より説明をお願いします。

～事務局「教育総務課 平野課長」 配布資料に基づき説明～

今回は第3章の重点目標までの改訂内容について説明し、ご意見をいただきたい。

基本目標達成のための施策の柱と方向性以降については、後程、日程調整させていただき、次回以降の委員会の中で改めて説明させていただいたうえでご意見をいただき

たいと考えている。

新旧対比表により改訂内容の説明 資料網掛け部分が今回改訂した箇所である。

第1章 1 計画の策定（改訂）の趣旨については、現計画は法律改正に伴う計画策定であり教育大綱など法的な作成義務などを盛り込んでいたが、今回は現計画の改訂であることから、簡潔化した表現とした。

2 計画の位置づけについては、国の新たな計画策定を追記している。糸島市長期総合計画との関係については平成 28 年 3 月に糸島市後期基本計画が策定されており、この部分を記載している。

3 計画の期間については、糸島市長期総合計画の終了期間となる平成 30 年度から平成 32 年度までの 3 年間としている。

4 計画の進行管理と評価については、従来と同様に数値目標の設定による定期的な点検とその結果による進行管理並びに法律の規定に基づく点検・評価書の策定、HP による市民に公表していくこととしている。特に変更はしていない。

続いて第 2 章 については教育を取り巻く社会の環境から教育をめぐる現状と課題へと表題を変更している。地球規模の課題、社会状況の変化、価値観とライフスタイルの多様化、学校・社会教育への期待それぞれについては、項目の変更は行わず、先に示された国の第 3 期教育振興基本計画策定に向けた基本的な考え方を参酌した表現に改めたものである。

1 地球規模の課題については、環境問題、食糧・エネルギー問題、民族問題など継続した課題であり、記載内容を変更せず学校、社会教育の場を通した取組の必要性を記載している。

2 社会状況の変化については、（別途資料配布している）国の基本的な考え方 P 3 に示されているように社会の現状や 2030 年以降の変化等を踏まえ取り組むべき課題として、今回、少子高齢化に伴う課題として就学・就業構造の変化また技術革新やグローバル化の進展に伴う産業構造の変化に対応できる人材の育成の必要性が掲げられており、本市でも例外なく取り組むべき課題であることから今回 2 点新たに記載している。

3 価値観とライフスタイルの多様化については、地域社会の繋がりや家庭環境の変化する中で子供の育ちをめぐる課題に社会全体で向き合い、親子の育ちを支えていく必要性を記載している。

4 学校・社会教育への期待については、子どもの貧困対策が叫ばれ、学校現場における役割が増大する中、質の高い学校教育を持続発展させるため、学校現場に働く教職員の勤務体制を含めた組織体制の見直しについての必要性を記載している。

続いて第 3 章 糸島市が目指す教育の基本目標については、これまで個別の重点目標を掲げながらその目標達成のため、施策の柱及びその方向性を記載している。

従来の基本目標から変更していない。長期総合計画の基本理念である「人と自然と文化を生かした協働のまちづくり」のもと、教育・文化先進都市「いとしま」を創造した取り組みとして設定している。次期計画においても現行計画の基本理念を引き継ぎ、人材育成に反映しつつ、一人一人が豊かで安心して暮らせる社会の実現や持続的な成長・発

展を目指すこととし、国の基本的な考え方にも触れられている人生100年時代における生涯を通じた学びの機会の保障など次代の変化を見据えた課題解決に向けた教育施策を進めるため教育・文化先進都市「いとしま」の創造 ～21世紀を担う“時代の変化に対応できる”人づくりとする。

重点目標については、現計画の6つの柱から今回4つの柱へ統合整理している。

具体的には、従来の

- ① 確かな学力、豊かな心、健やかや体を持つ人づくり
- ③ 次代を担う、心豊かで思いやりのある健全な人づくり
- ⑤ 共に生きる心、人権意識を大切にする心を持つ人づくり

1 確かな学力、豊かな人間性、健やかな体を持つ人づくり とした。また、

- ② 急激な社会変化に対応した生涯にわたる人づくり
- ④ 生涯を通じスポーツに親しむ健康な体力に満ちた人づくり

2 ライフステージに対応した生涯にわたる人づくり とした。

- ⑥ 文化・伝統を尊重し、郷土を愛する人づくり

3 従来どおり

新たに

4 安全に安心して学べる環境づくり を追加したこと。

そでぞれ、国の基本的な考え方を参酌し、本市の取組目標として修正したものである。

(徳田委員長)

ただいまの説明に関して質問意見を伺いたい。ないか。

参 酌…他のものを取り入れて長所を参考にすること。

連 動…ひと続きの装置と一緒に作動すること。

(西 委員)

P	原案	意見
3	<p>地球規模の課題 …地球規模の課題であり社会全体で…</p> <p>社会状況の変化 就業状況においては、将来社会において女性や高齢者等の活躍が必要不可欠となっている中で、依然として女性の出産後の継続就業が困難な状況が続いており、国の未来を支える人材が減少し、年齢構成も大きく変化することにより、大きな影響が生じることが想定されることから、教育政策としても対応していくことが重要となっています。</p> <p>…技術革新や… 女性・高齢者等の活躍の進展、雇用環境の変化等に伴う就学・就業構造の変化等が予想されています。</p>	<p>…地球規模の課題であり(国際)社会全体で… …順番を変える…</p> <p><u>国の未来を支える人材が減少し、将来社会において女性や高齢者等の活躍が必要不可欠となっている中で、依然として女性の出産後の継続就業が困難な状況が続いており、就業状況においては、年齢構成も大きく変化することにより大きな影響が生じることが想定され、教育政策としても(これからの社会変化)に対応していくことが重要となっています。</u></p> <p>削除しては？</p>

(徳田委員長)

P	原案	意見
		<p>教育をめぐる現状と課題</p> <p>全般的に国の考え方を捉えすぎて抽象的な表現となっていないか？第3章に繋げるためにももう少し「糸島市の具体的な現状と課題」を記載すべきではないか？</p> <p>…成果や課題など…。糸島らしさ…。</p>

(宮崎委員)

P 4 下から7行目 …学校を子どもの貧困対策のプラットフォームと位置づけ…  
プラットフォームの位置づけとは？学力保障の場としての位置づけか？

(石硯学校教育課長)

学力保障のみならず貧困の連鎖を断ち切るため家庭の状況の把握や学校が発見の場であり、他課との連携を図って取り組んでいくことを指しているものである。  
このことに教育委員会でも取り組んでいく。

(松尾委員)

P	原案	意見
3	<p>○技術革新やグローバル化の進展に伴う産業構造の変化</p> <p>2030年頃には、IoT (Internet of Things) やビッグデータ、人工知能等をはじめとする技術革新やグローバル化の一層の進展に伴う産業構造や社会の変化、人口構造の変化や女性・高齢者等の活躍の進展、雇用環境の変化等に伴う就学・就業構造の変化等が予想されています。</p>	<p>…グローバル化の中に外国人労働者の増加も加えるべきでは…？</p>

(西 委員)

P	原案	意見
5	<p>基本目標</p> <p>教育課題を解決していくために、「人と自然と文化を生かした協働のまちづくり」を基本理念とし、教育・文化先進都市「いとしま」を創造した取り組みを…</p> <p>重点目標</p> <p>② ライフステージに対応した生涯にわたる人づくり</p> <p>学齢期における学校以外での学びやスポーツはもちろん、社会の変化に対応するため、学校を卒業した後も絶えず新たな知識・技能を身につけ、心身の健康を維持するために好きなスポーツに打ち込むことができるよう、人生の各ライフステージに対応した学習やスポーツの機会の提供と、環境の整備を目指します。</p>	<p>教育課題を解決していくために、「人と自然と文化を生かした協働のまちづくり」を基本理念とし、教育・文化先進都市「いとしま」を創造する取り組みを…</p> <p>学齢期における学校以外での学びやスポーツはもちろん、社会の変化に対応するため、学校を卒業した後も絶えず新たな知識・技能を身につけ、心身の健康を維持するために好きなスポーツに打ち込むことができるよう、人生の各ライフステージに対応した学習やスポーツの機会の提供と、環境の整備を目指します。</p> <p>スポーツ以外は？</p>

(徳田委員長)

① 確かな学力、豊かな心から人間性へ変更した理由、6つの柱から4つに変更した理由は？4つの重点目標設定した視点のあて方について

(平野教育総務課長)

従前の①③⑤は関連性が高いこと。今回の④は特に学校施設をはじめ老朽化も課題となっており今回新たに上げている

(石硯学校教育課長)

豊かな心を人間性へ変更した理由は、①の目標で学校教育の「知」、「徳」、「体」3つの目標を示している。従前の③には生徒指導的、道徳教育的なものが入っている。⑤ 人権教育的なものが入っている。これらは全てに関わっており1つにまとめているものである。

(徳田委員長)

1から4までは教育各課で分類されるが、●人づくり●という目標からすると人権意識をどう高めていくのかとの視点から考えると子ども大人関係ないと捉えている。①は比較的孩子も中心に上げられている。学校教育それだけでいいのか？今、学校現場では非常に若返ってきている。先生方の指導力の低下や不祥事の問題、これも人権意識と絡まった問題として挙げられるのではないか。

もっと人権意識を促す意味からも1項目あえて別建てで打ち出すべきではないか？

～西委員からも同様意見～

(家宇治教育長)

本日のご意見も踏まえ検討させていただきたい。

(徳田委員長)

今回のご意見も踏まえ検討し直し提案していただきたい。

会議を進行する。

平成30年度福岡教育事務所管内教科用図書採択に係る教科用図書調査研究協議会委員の推薦について、事務局から説明を求める。

(事務局：教育総務課 平野課長 資料に基づき説明)

(徳田委員長)

ただいまの説明に関して、質問意見はないか。

なければ、どなたか推薦はないか。

(委員)

意見なし。

(徳田委員長)

事務局から腹案はないか。

(石硯 学校教育課長 )

事務局では、これまで会委員には徳田委員長にお願いしていた経緯もあり、継続してお願いしたいが、如何か。

(委員全員)

(賛同される。) 継続して徳田委員長にお願いしたい。

(徳田委員長)

委員推薦の件、了解される。～徳田委員長に推薦決定する。～  
会議を進行する。

続いて糸島市行政改革推進委員会委員の推薦について 事務局から説明を求める。

(事務局：教育総務課 平野課長 資料に基づき説明)

(徳田委員長)

ただいまの説明に関して、質問意見はないか。  
なければ、どなたか推薦はないか。

(委員)

意見なし。

(徳田委員長)

事務局から腹案はないか。

(平野 教育総務課長 )

事務局では、これまで委員には徳田委員長にお願いしていたが、委員兼職3以内となっ  
ていること前協議案にて徳田委員長に委員を受けていただいていることもあり、是非、西委  
員にお願いしたいが、如何か。

(徳田委員長)

西委員 如何か？

(西委員)

了承される。

(徳田委員長)

西委員にお願いする。

続いて報告事項に移る。

## (5) 報告事項

(徳田委員長)

では平成30年糸島市成人式の結果について 事務局から報告をお願いする。

(事務局：生涯学習課 波多江課長 資料に基づき報告)

従前と同様、3つの会場で開催、特に混乱は生じていない。

いずれの会場でも保護者の参加が増加傾向にある。

(徳田委員長)

ただいまの報告に関して、質問意見はないか。

(委員全員)

なし。

(徳田委員長)

ないようであり、これで報告事項を終了し、会議を進行する。

(6) その他

(徳田委員長)

各課業務の主な取組状況と課題について 順次報告をお願いします。

(事務局報告：教育総務課、学校教育課、生涯学習課、文化課)

教育総務課日程報告にて、次回（臨時）会議日程を協議いただき、2/15（木）14時からに決定する。

(徳田委員長)

以上、各課からの報告について、質問がある委員は挙手をお願いします。

(徳田委員長)

ほかにないか。なければこれで各課からの取組み状況と課題を終了する。

教育委員から何かないか。

(委員全員)

なし。

(徳田委員長)

なければその他について 何かないか。（なし。）

3 次回会議

(徳田委員長)

先程日程の調整をお諮りしたとおり次回は平成29年2月15日に臨時会を開催する。

時間等詳細は、決定次第、通知させる。

4 閉 会                      委員会閉会を宣言                      14時42分